

たしかめ

A



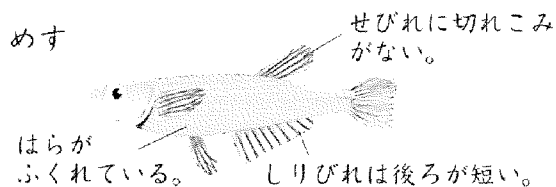
★メダカについて知ろう。

からだのつくり

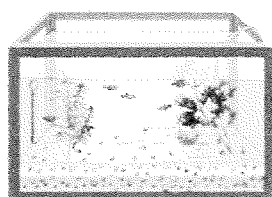
おす



めす



メダカの飼い方



- ・水そうは、日光の直接当たらない、明るい場所に置く。
- ・水そうの底に、よくあらった小石をしき、水草を植える。
- ・水そうに入れる水は、くみ置きの水や、池の水を使う。
- ・えさは、食べ残さないくらいの量を、1日2回ほどやる。
- ・水がよごれたら、半分くらいをくみ置きの水と入れかえる。

メダカのたまご

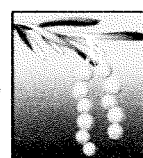


おすが、めすの
周りを泳ぐ。

めすとおすが、
ならんで泳ぐ。

体をすり合わせ、
めすはたまご(卵)
を産み、おすが
精子をかける。

めすは、産んだ
たまごをしばらく
はらにつけたまま
泳ぐ。



めすは、産んだたまご
を水草につける。

めすは産んだたまごが、おすの精子と結びつくと、たまごが成長を始める。

たまごが精子と結びつくことを()といい、受精したたまごのことを()という。

① メダカのおすとめすのせびれとしりびれを、それぞれかき足しなさい。

(1) おす

(2) めす

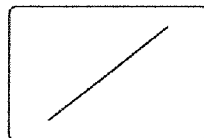


② めすは、たまごを産んだあと、どうしますか。()にあてはまる言葉を[]から選んで書きなさい。

めすの産んだ()と、おすの()が結びついてできた()を、()につける。

水草 精子 たまご 受精卵





 たしかめ

A



★メダカのたまごは、どのように変化して子メダカになるのだろうか。

変化のようす (水温25℃のとき)

受精直後



実際の大きさ

あわのようなものが
全体に見える。

数時間後



あわのようなものが
少なくなり、ふくら
んだ部分ができる。

たまごの中には養分があり、
この養分をつかって育っていく。

3日目



からだの形ができてきて、
目ははっきりする。

4日目



心ぞうや、^{けつちゆう}血液の流れが
見えるようになる。

メダカは、たまごの中の養分を使って育ち、
だんだんとメダカらしい形になっていく。
(はおよその日数)

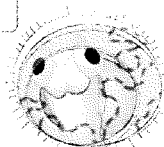
11日目



たまごのまくをやぶって、
子メダカが出てくる。

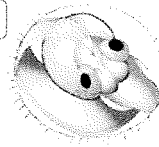
実際の大きさ

10日目



からだがかさかに動く
ようになる。

6日目



心ぞうや、血液の流れが
よくわかるようになる。

たまごからかえったばかりの子メダカの
はらには、養分の入ったふくろがついて
いて、2～3日はこの養分を使って育つ。

① メダカのたまごについて、{ }のうち、正しい言葉を○でかこみなさい。

(1) メダカは、たまごの中の{ 水分 ・ 養分 }を使って育ち、だんだんとメダカらしい形
になっていく。およそ{ 2週間 ・ 1か月 }で、たまごから子メダカが出てくる。

(2) 実際のたまごの大きさは約{ 1 ・ 5 }mmで、たまごからかえったばかりの子メダカ
の大きさは、約{ 5 ・ 10 }mmである。

② メダカのたまごが育つ順になるように、()に番号を書きなさい。



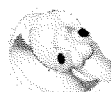
()



()



()



()



()





たしかめ

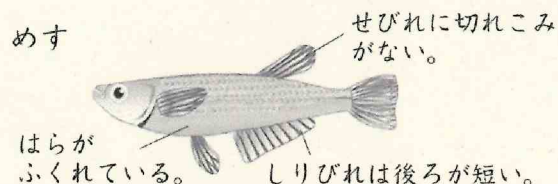
★メダカについて知ろう。

からだのつくり

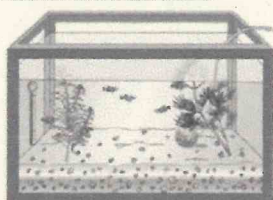
おす



めす

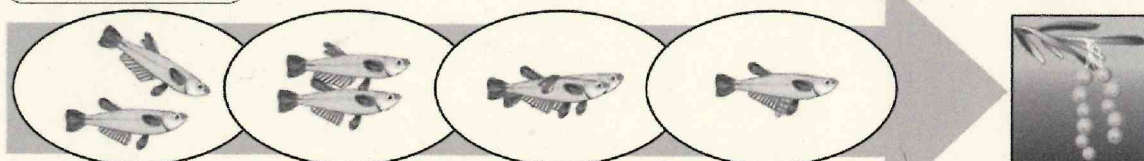


メダカの飼ひ方



- ・水そうは、日光の直接^{ちよくせつ}当たらない、明るい場所に置く。
- ・水そうの底に、よくあらった小石をしき、水草を植える。
- ・水そうに入れる水は、くみ置きの水や、池の水を使う。
- ・えさは、食べ残さないくらいの量を、1日2回ほどやる。
- ・水がよごれたら、半分くらいをくみ置きの水と入れかえる。

メダカのたまご



おすが、めすの周りを泳ぐ。

めすとおすが、ならんで泳ぐ。

体をすり合わせ、めすはたまご(卵)を産み、おすが精子をかける。

めすは、産んだたまごをしばらくはらにつけたまま泳ぐ。

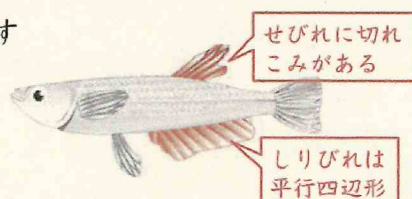
めすは、産んだたまごを水草につける。

めすが産んだたまごが、おすの精子と結びつくと、たまごが成長を始める。

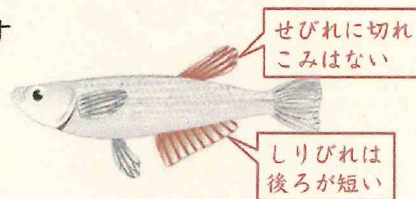
たまごが精子と結びつくことを(受精)といい、受精したたまごのことを(受精卵)という。

① メダカのおすとめすのせびれとしりびれを、それぞれかき足しなさい。

(1) おす



(2) めす



② めすは、たまごを産んだあと、どうしますか。()にあてはまる言葉を[]から選んで書きなさい。

めすの産んだ(たまご)と、おすの(精子)が結びついてできた(受精卵)を、(水草)につける。

水草 精子 たまご 受精卵



たしかめ

★メダカのたまごは、どのように変化して子メダカになるのだろうか。

変化のようす (水温25℃のとき)

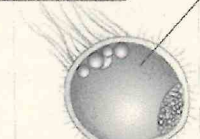
受精直後



じっさい
実際の大きさ

あわのようなものが
全体に見える。

数時間後



あわのようなものが
少なくなり、ふくら
んだ部分ができる。

たまごの中には養分があり、
この養分をつかって育っていく。

3日目



からだの形ができてきて、
目がはっきりする。

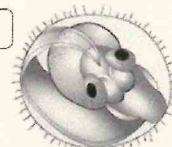
4日目



心ぞうや、^{けつえき}血液の流れが
見えるようになる。

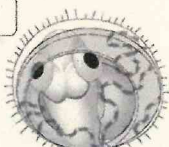
メダカは、たまごの中の養分を使って育ち、
だんだんとメダカらしい形になっていく。
(はおよその日数)

6日目



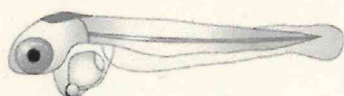
心ぞうや、血液の流れが
よくわかるようになる。

10日目



からだがかかんに動く
ようになる。

11日目



たまごのまくをやぶって、
子メダカが出てくる。

— 実際の大きさ

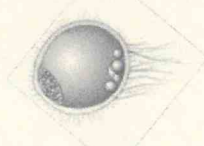
たまごからかえったばかりの子メダカの
はらには、養分の入ったふくろがついて
いて、2～3日はこの養分を使って育つ。

① メダカのたまごについて、{ }のうち、正しい言葉を でかきなさい。

(1) メダカは、たまごの中の{ 水分・養分 }を使って育ち、だんだんとメダカらしい形
になっていく。およそ{ 2週間・1か月 }で、たまごから子メダカが出てくる。

(2) ^{じっさい}実際のたまごの大きさは約{ 1・5 }mmで、たまごからかえったばかりの子メダカ
の大きさは、約{ 5・10 }mmである。

② メダカのたまごが育つ順になるように、()に番号を書きなさい。



(2)



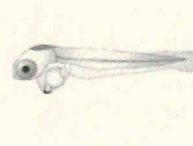
(3)



(1)



(4)



(5)